平成30年度 医療機器安全対策推進部会における活動内容

資料１－１

１．審議内容

コンタクトレンズの適正使用に関する小・中学生への教育について

【背景】

コンタクトレンズの不適正使用による眼障がいの発生は以前より問題視されており、国においても過去数度にわたり健康被害への注意喚起や適正使用に関する通知等がなされているが、未だ多くのトラブルが発生している状況。

適正使用のさらなる徹底にあたっては、これまでの製造販売業者や販売業者を通じての購入者への周知に加え、将来使用する可能性のある若年層への理解を深めることが必要。

２．成果物の内容等について

　　資料１－２（P.2）参照

３．部会開催状況

　　２回開催（第１回：６月７日、第２回：12月14日）

　　部会ワーキンググループ（第１回：８月24日、第２回：10月26日）

４．部会委員

医療関係者及び医療機器を貸与する者等で、それらの関係団体より推薦を受けた者

【医療機器安全対策推進部会委員】　　　 【ワーキンググループ委員】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏 名 | 団　　体 | 氏 名 | 団　　体 |
|   | (一社)大阪府医師会 |   | (一社)日本ｺﾝﾀｸﾄﾚﾝｽﾞ協会 |
|   | (公社)大阪府看護協会 |   | (一社)大阪府薬剤師会 |
|   | (一社)大阪府病院協会(一社)大阪府私立病院協会 |  （☆） | (一社)大阪府眼科医会 |
|   | (一社)大阪府薬剤師会 | ☆：委員長 |  |
|   | (一社)大阪府歯科医師会 |  |  |
|  （★） | 市立伊丹病院 病院事業管理者 |  |  |
|   | (一社)大阪府臨床工学技士会 |  |  |
|   | (一社)大阪医療機器協会 |  |  |

★：部会長